

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年6月27日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年6月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【認定資格証(工事監理員)の更新について】 当社社員4名の工事監理員有効期限切れ(更新に必要な教育の未受講)を確認。 更新手続きを実施予定。	GⅢ
2	【4tユニック車両からのエンジンオイル漏れについて】 発電所構内で4tユニック車からエンジンオイルが漏れていることを発見。漏れい量:約10リットル なお、消防判断は、危険物施設からの漏れいではないとのこと。 現在、漏れいは停止。原因調査中。	GⅢ
3	【地下水バイパス揚水井No.4サンプリング元弁からの微小漏れいについて】 地下水バイパス揚水井No.4のサンプリング元弁より1滴/分の滴下および当該弁下部床面に2m×1.5m×1mm程度 の水たまりがあることを確認。 当該弁の開閉操作を実施し、漏れいは停止。	GⅢ